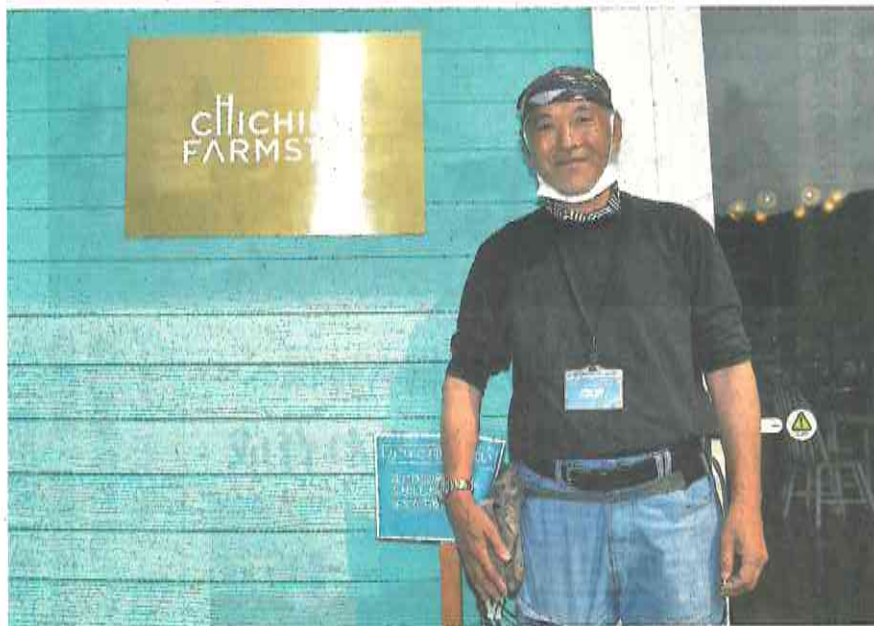


## 農地相続機に就農、準備6年 秩父市の 新井さん

# 農業体験＋宿泊 念願の観光農園



【埼玉】秩父市の働楽  
えん代表・新井信好さん  
(66)＝写真＝が思いを  
共にする人たちと一緒に  
設立したCHICHI  
UFARMSTAY(チ  
チファームステイ)  
が、開園3年目を迎え  
た。景色が美しい秩父公  
園橋下の荒川沿い約3畝  
に、ハウスやキャンプ場、  
カフェなどが広がる。

新井さんは同市の農地  
を2016年に相続した  
ことをきっかけに、農業  
に関心を持った。地元の  
人口減少や経済の衰退を  
目の当たりにして、「地  
元秩父を盛り上げたい」  
と就農を決意した。

農業経験がなかった新  
井さんは、週末に都内の  
自宅から秩父の農家に通  
い2年間栽培を学んだ。  
地元の農家からは「農業  
はもうからないからやめ  
た方がいい」と言われた  
こともあった。それでも  
努力を続け、6年の準備  
期間を経た22年、念願の  
滞在・体験型観光農園を  
オープンさせた。

同園ではサクランボや  
ブルーベリーなどの果実  
のほか、野菜やアーモン  
ドなども生産している。  
農産物の多くは収穫体験  
とカフェで使用され、カ  
フェでは自家産の果実を  
使用したジェラートなど  
が味わえる。

同園では収穫体験のみ  
ならず、農泊や農産物加  
工も体験できる。開園1  
年目の予約は約100  
件、それが2年目には約  
450件と急増した。口  
コミやSNSで広がった  
という。園内には射的や  
プランコなどがあり、休  
日になるといきいきと遊  
ぶ子どもたちがみられ  
る。

「農業体験を通じて子  
どもたちに笑顔になって  
ほしい」と話す新井さん。  
目標は「来園客の滞在日  
数を伸ばして秩父の経済  
効果を大きくしたい。関  
東の人たちが、観光する  
なら秩父!!」となるよう  
に」と力強く語った。